

意見交換概要

走行環境

- ・ 2018 年度（平成 30 年度）にしおまち海道のルートが設定され、整備されてから走りやすくなった。
- ・ しおまち海道と、しまなみ海道ややまなみ街道と接続されるといいと思う。
- ・ 現在、中四国で一級河川を走ることができるサイクリングロードはなく、府中市方面に向かう芦田川の河川敷の整備をしてほしいという話をよく聞く。
- ・ 自転車の故障の原因となるため、走行路面やグレーチングにも配慮して道路整備を進めてほしい。
- ・ サブルートの内海町もサイクリストに喜んでいただけるのではないかと。
- ・ 交通量が多い箇所や、幅員が狭い場所をどう整備するかという整理が必要。
- ・ 航路を絡めた海上ルートを検討されてはどうか。

受入環境

- ・ しおまち海道の始点（終点）となる福山駅には新幹線ののぞみが止まり、広島空港ともバスで直結しているなど非常にアクセスが良い。
- ・ サイクル拠点として、サイクリストが望む機能を提供したい。
- ・ ここ 10 年で、自転車で宿泊施設に来られる方が増え、部屋の中に自転車を置けないかという問合せも増えている。
- ・ サイクリストの自転車は高価であり、交通機関での運搬中に落として傷がつかないように注意しなければならない。
- ・ 自転車を船に積める体制はできており、（一社）中国旅客船協会の取組である「せとうちサイクルーズ PASS」もうまく活用できれば良い。

機運醸成・情報発信

- ・ イベントの開催による認知度向上（道の駅との連携、サイクリストへの理解を深めるためのワークショップ等）。
- ・ 沿線住民に対しての周知が足りず、認知度が低い。
- ・ サイクリストのマナー向上の取組や、ドライバーのサイクリストへの配慮が必要。
- ・ 鞆町内を押し歩ける区間の表示と注意喚起をしてほしい。
- ・ 観光事業にサイクリングを絡めて情報発信することで、観光の幅を広げたり、新しい客層を呼んだりすることができる。
- ・ しおまち海道の名称について、プロモーションをしていく上で統一性が必要。

その他

- ・ サイクリストや沿線住民の安心安全の確保が必要。
- ・しまなみ海道や岡山県のサイクリングロード等と連携し、広域からサイクリストを呼ぶ取組をするべき。